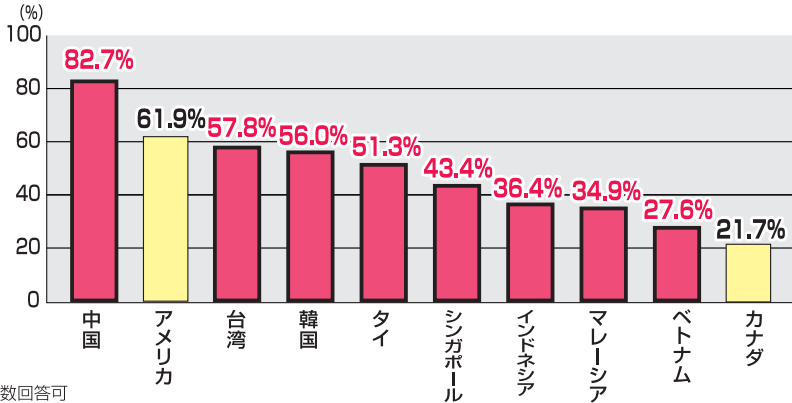


## 首都圏の企業も東アジア重視 (首都圏の空港に関する企業へのアンケート結果)

平成18年6月に横浜市が首都圏に本社を置く主要な企業を対象に実施したアンケート結果から、現在の国際ビジネスの対象国として、中国やASEAN諸国を挙げる企業が多数であるとともに、羽田空港からの国際線の就航範囲は、ASEAN諸国を含む東アジアの主要都市をカバーすることが求められていることがわかりました。

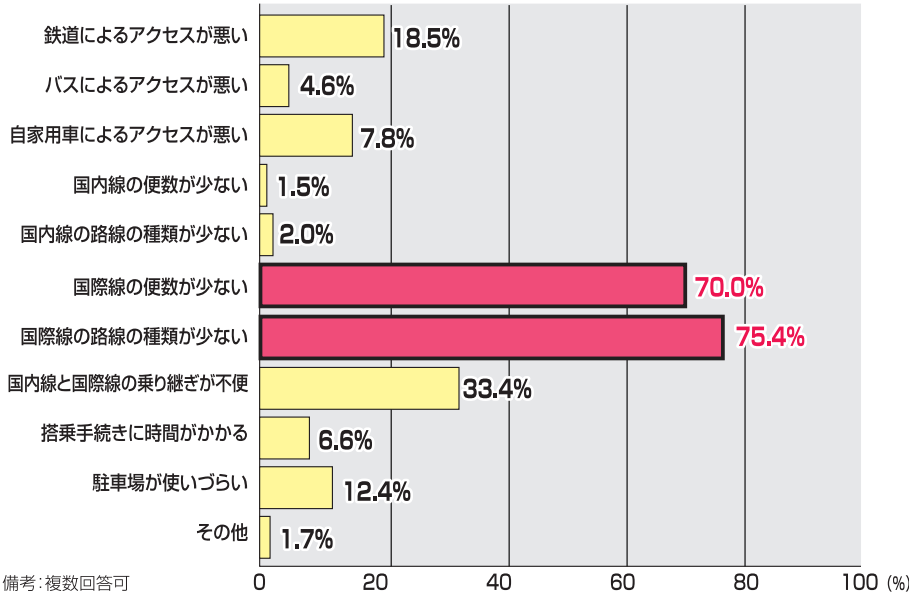
### 現在の国際ビジネスの対象国・地域(上位10位)



備考:複数回答可

上位10位のうち、  
8つの国・地域が  
東アジア!

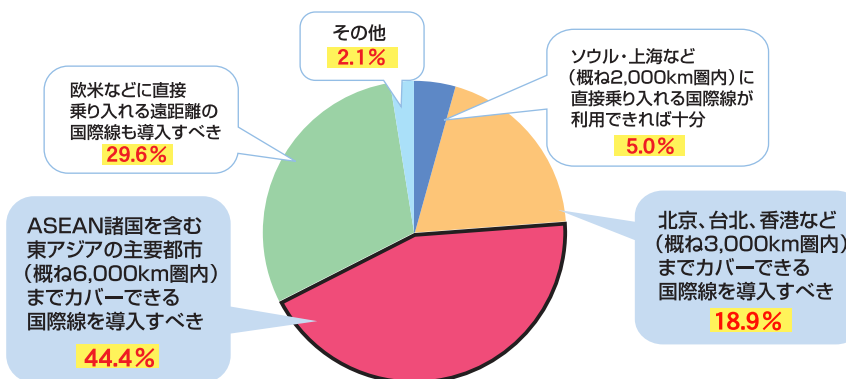
### 羽田空港の課題について



備考:複数回答可

羽田空港の  
主な課題は、  
国際線の路線・  
便数の少なさ!

### 羽田空港国際化に伴う国際線の望ましい就航範囲



最も望ましい  
就航範囲は、  
ASEAN諸国を含む  
東アジアの  
主要都市までを  
カバー!